

6割の女性が「年下社員との接し方」に悩んだ経験あり。

年下社員とうまく付き合うコツ、第1位は「良いところを褒める」。

— 『エン派遣』ユーザーアンケート集計結果 —

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する日本最大級の派遣のお仕事探し『エン派遣』（<https://haken.en-japan.com/>）上で、サイトを利用している30歳以上の女性を対象に「年下社員との接し方」についてアンケート調査を行ない、1,215名から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

調査結果 概要

- ★ 年下社員との接し方で悩んだことがある女性は約6割。
接し方の悩みトップ3は「叱るのが苦手」「ジェネレーションギャップ」「会話の話題」。
- ★ 年下社員とうまく付き合うコツ、第1位は「良いところを褒める」。

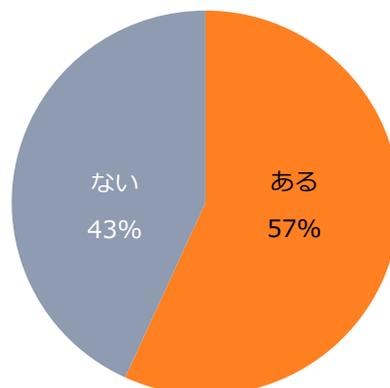
■ 調査結果 詳細

1：年下社員との接し方で悩んだことがある女性は約6割。
接し方の悩みトップ3は「叱るのが苦手」「ジェネレーションギャップ」「会話の話題」。（図1、図2）

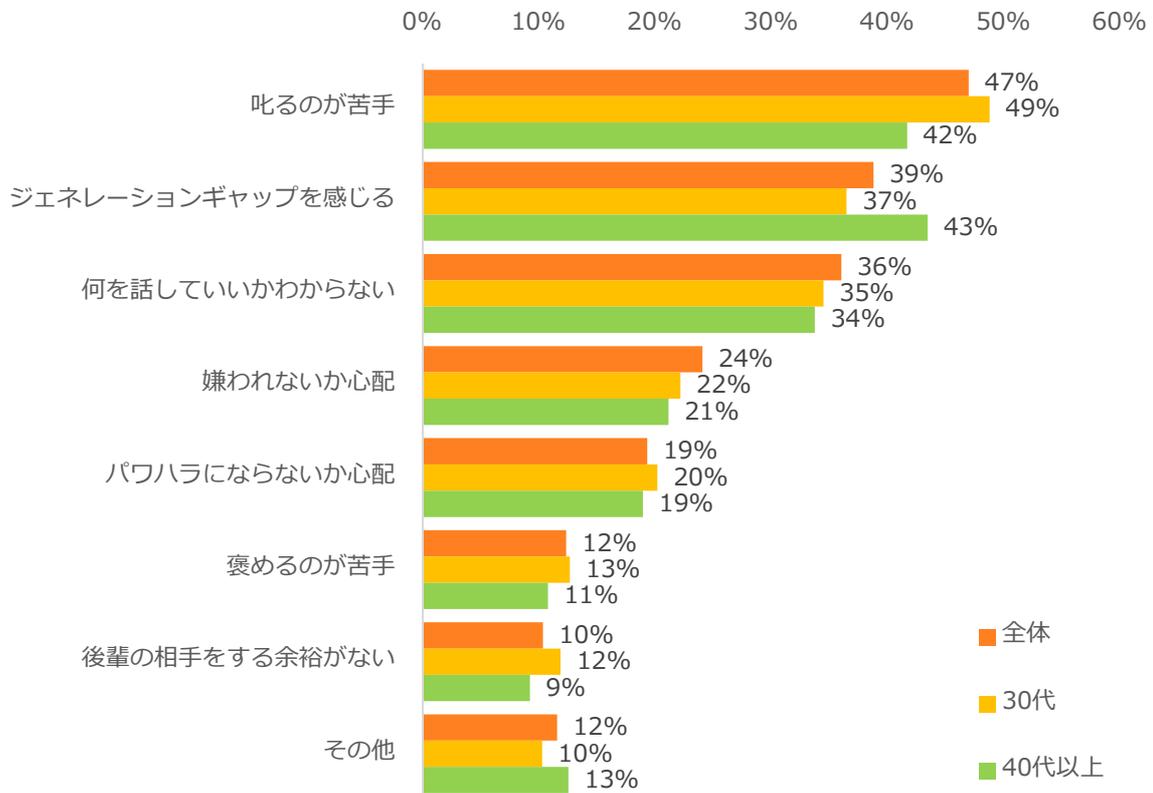
『エン派遣』を利用している30歳以上の女性に「職場の年下社員との接し方で悩んだことはありますか？」と伺うと、57%が「悩んだことがある」と回答しました。具体的な悩みを伺うと、トップ3は「叱るのが苦手」（47%）、「ジェネレーションギャップを感じる」（39%）、「何を話していいかわからない」（36%）でした。

年代別にみると、30代は「叱るのが苦手」（30代：49%、40代：42%）、40代以上は「ジェネレーションギャップを感じる」（同：37%、43%）がそれぞれ最も多い回答でした。

【図1】 職場の年下社員との接し方で悩んだことはありますか？



【図2「職場の年下社員との接し方で悩んだことがある」と回答した方に伺います。年下社員と接する上で、どんな悩みがありますか？（複数回答可）



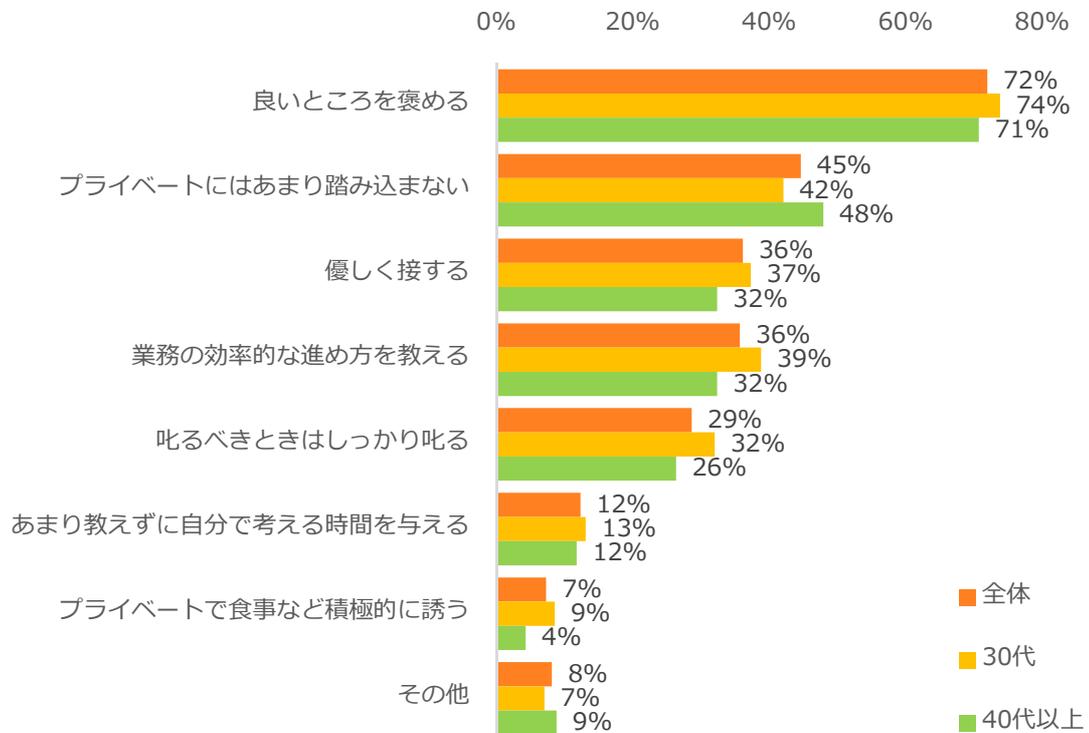
2：年下社員とうまく付き合うコツ、第1位は「良いところを褒める」。(図3)

「年下社員とうまく付き合うコツは、何だと思えますか？」と伺ったところ、第1位は「良いところを褒める」(72%)でした。回答した方からは『気持ちよく仕事に向き合って欲しいから』(34歳)、『良い所に目を向けるほうが、お互いに良好な関係を築けると思うから』(43歳)という声が寄せられました。

第2位は「プライベートにはあまり踏み込まない」(45%)でした。回答した方からは『仲良くなりすぎると仕事に影響が出ることもある。ある程度の距離を保つべきだと思う』(31歳)、『自分から話してくるまでは、あえてプライベートに関わることは聞かないようにしている』(44歳)という声が挙がりました。

第3位は「優しく接する」、「業務の効率的な進め方を教える」(いずれも36%)でした。「優しく接する」と回答した方からは『質問しやすいと思ってもらうことで、後輩が1人で悩むのを防げるから』(33歳)、『優しく接したほうがコミュニケーションを取りやすいから』(40歳)という声が寄せられました。「業務の効率的な進め方を教える」と回答した方からは『作業スピードが上がったほうが仕事を楽しめるから』(32歳)、『新しい知識を教えることで尊敬されるから』(42歳)という声が寄せられました。

【図3】 年下社員とうまく付き合うコツは、何だと思いませんか？（複数回答可）



【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『エン派遣（<http://haken.en-japan.com/>）』を利用している30歳以上の女性ユーザー
- 有効回答数：1,215名
- 調査期間：2018年7月31日～8月29日

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：大原、松田、清水 <https://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
 TEL：03-3342-6590 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com